

**日本CEF (日本児童福音伝道協会) 祈禱課題**

「心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。」箴言 3:5

- 1日 日本CEFが、1435万人の日本の子どもの救いと成長のために、祈りつつ熱心に奉仕することができますように。
- 2日 各地で行われるGNC（池の台、石岡児童公園、小美玉運動公園）、毎週行われている（川口、玉川団地、みずべ公園、やない）、月に一度の（プリンセス、荒川沖、牛久、土浦、竜ヶ崎）の祝福のために。現場の児童伝道者が強められますように。
- 3日 フレッドとジェイン・田中夫妻がケアハウスの方々の救いのために用いられますように。また、二人が痛みや不自由なく暮らせますように。車の運転が守られますように。
- 4日 安田豊と香代子の健康と働きが強められ、守られるように。公園でのGNCで多くの地域の子どもたち、保護者の方々に福音が伝えられるように。新しい地域にも子ども伝道の働きが広がるように。
- 5日 東北支部：3月29日に引き渡しになる福島県いわき市の家屋への移住手続きのために。子どもたちが毎月キャンプしやすい環境作りができるように。児童伝道者の産室としてふさわしい環境作りができるように。戸外伝道にかける方々を主が召してくださいように。
- 6日 本部事務の桜井佐智子（発送、事務一般）の健康のために。
- 7日 荒川裕介（教材制作、印刷等）の広範囲にわたる働きの守りと導きのために。
- 8日 柳平夏帆（翻訳、事務）に事務作業改善の知恵が続けて与えられますように。
- 9日 5月から働く新しい本部スタッフのために。事務の仕事を覚え新しい環境に慣れることが出来るように。
- 10日 東京支部の工藤知恵子は3月末でスタッフを引退しました。健康が支えられますように。また、後継者が与えられますように。中村良子協力スタッフ、井上道子ボランティアIOTの健康も引き続き守られ、東京で教師訓練会を再開できますように。
- 11日 忠実に祈り、献金して下さる教会、支援者の兄姉方を心から感謝します。1月の献金は、724,790円、2月の献金は、586,005円でした。会計の平野千恵子の健康と働きが強められますように。祈りと献げ物を通して児童伝道を支援する方々に感謝します。
- 12日 オンライン参加者を交えたスタッフミーティングが祝され、スタッフが主にある一致を持って働きを進められますように。
- 13日 北海道CEFの鴛田典子協力主事の健康が続けて守られますように。4月12日に予定されているZOOM委員会で、今後の活動計画が話し合われます。御心が行われ進められように。フルタイムの教師訓練者興起のために。
- 14日 中央委員の金野正樹中央委員長、飯塚育男兄、照沼光男兄、田中義敏兄、F・田中、安田豊の忠実な働きを感謝します。照沼兄の健康のためお祈りください。
- 15日 本部で定期的にボランティア（「祈りの友」封緘等）をしてくださる方々を心から感謝します。蒲生康男兄・八千代姉夫妻の健康のために続けてお祈りください。
- 16日 ルカ10章2節のみことばの通りに、日本CEFに総主事、教育部主事が一日も早く与えられますように。みこころなら海外からの宣教師も与えられますように。

- 17日 昨年12月にくも膜下出血で倒れ、入院治療中の松下潤子IOTが癒されるようにお祈りください。
- 18日 日本の教会や教会学校が祝され、まだ福音を聞いていない人々や子どもたちに、愛をもって福音を伝えることができるように。そのために、日本CEFが役立つように。
- 19日 能登半島地震で愛する人を失って悲しむ方々に主の慰めといやし、また特に子どもたちに主の守りがありますように。主が救援のために働く方々(特にクリスチャンの支援団体)を力づけ、御霊の一致によって行動させてくださいますように。
- 20日 イスラエルの紛争の早い終結のために。イスラエル、ガザのすべての子どもたちが危険から守られますように。ナザレのイスラエルCEFの働き人やボランティアが守られますように。
- 21日 SLM聖書通信講座の働きが祝され、受講する子どもたちが増え、学びの中で救われ、信仰が成長しますように。スタッフおひとりおひとりの健康が続けて支えられますように。
- 22日 翻訳ボランティアの方々(濱田淳子姉、他)や、教材作成ボランティアの後藤愛子姉を心から感謝します。主が豊かに報いてくださいますように。
- 23日 国際CEFの趙・エレミヤ会長が引き続きご聖霊に満たされ、国際本部スタッフの祝福となり、世界のCEFを導いて行かれますように。
- 24日 A/P(アジア・太平洋)地区主事の徐・サムエル師、ジャン・ジョンソン教育主事の健康と働きのために。また、オーストラリア、グアム、シンガポール、ニュージーランド、台湾に総主事が与えられるようにお祈りください。
- 25日 月1回いわき市湯本で開かれているデボーションキャンプの祝福のために。参加した子どもたちが、家でもデボーションをして成長するように。場所を提供して下さる姉妹や、お子さんの送迎をする親御さん方を主がかえりみてくださいますように。
- 26日 ウクライナ戦争の一日も早い終結のため。戦争の中でも伝道する機会が与えられていることを感謝します。伝道チームが霊的に強められるように。働きのない地域に新しい働き人が送られるように。日本から献げて応援して下さる方々を感謝します。
- 27日 今年8月31日ー9月5日まで韓国・ソウルでA/P地区総主事会議があります。参加費の一部をA/P地区当局が負担し、A/P各国からの参加を奨励したいという願いがありますので、当局に経済的な支援があるようお祈りください。
- 28日 建設から20年の本部施設の維持のため。雨漏り補修工事、職員住宅内装工事の安全と、業者の方々の救いのため。必要のために献げて下さる方々に感謝します。
- 29日 今年から「祈りの友」「祈祷課題」を隔月発行とさせていただきます。またCEFニュースが4月と9月の年二回となります。「CEFニュース」や「祈りの友」のメッセージが、信仰の励ましになりますように。
- 30日 「字のない本」フラッシュカード教材を早く完成出来ますように。5課もののフラッシュカード教材“Discovering Jesus”(邦題未定)出版作業が進みますように。紙芝居教材「(仮)酋長のささげもの」制作のために。ひとりひとりに知恵が与えられ、良い教材を出版できるようにお祈りください。
- 31日 CEFが多くの教会、祈りの友、ボランティアの愛姉姉方によって支えられていることを心から感謝します。今年も皆さまとともに主からの多くの恵み、子どもたちの救いの実を見ることが出来ますように。栄光在主!